IRIS 1st
（ LIVE WEB セミナー ）

日時：2022年1月30日（日）15:00～
形態：zoom meetingでの開催

※事前登録制※
下記URLまたは二次元コードからアクセスしてください。
https://zoom.us/meeting/register/tJModuqvrTwvG9AJN8OFbineGIvNEyxBcaMr

※当日は、14:45より入室可能です。
※登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。

特別講演

明日から使えるMGD診療最前線
～セルフケアから最新の治療まで～

座長：小澤 摩記 先生（桑名市総合医療センター）
加藤 久美子 先生（三重大学）
演者：有田 玲子 先生（伊藤医院 副院長 LIME研究会代表）

症例相談会

教えて有田先生

相談者：植地 南月 先生（紀南病院）
竹内 真希 先生（三重大学）

一般講演

女性医師のキャリアについて考える

座長：加藤 久美子 先生（三重大学）
演者：小澤 摩記 先生（桑名市総合医療センター）

主催：千寿製薬株式会社

お問い合わせ先：千寿製薬株式会社 担当 小林 抄
名古屋市中区錦二丁目４番３号（錦パークビル） TEL：052 - 211-2560 mail：sh-kobayashi@senju.co.jp

特別講演　明日から使えるMGD診療最前線
～セルフケアから最新の治療まで～

伊藤医院　副院長　LIME研究会代表　有田 玲子 先生

マイボーム腺機能不全（Meibomian Gland Dysfunction,MGD）は眼瞼炎の一因であり、蒸発亢進型ドライアイの主因である。日常の一般診療において私たち眼科医が遭遇する最も頻度の高い疾患のひとつだが、失明しない疾患でもあり、なにより根本治療となる治療薬が皆無だったため、見過ごされることが多かった。MGDはここ数年、MGDの根本治療ともなりうる治療オプションが複数出現してきたため前眼部の専門家にとってはもちろん、内眼手術後のMGDが術後不満足の4割を占めることが明らかになるにつれ、眼科サージャンにも治療すべき疾患として国際的に注目を浴びているHOTな疾患である。
今回の講演では、具体的な症例をまじえながらセルフケアから世界最先端の話題をわかりやすくお話しさせていただき、明日からの臨床に役に立つ内容をお届けする。

略歴

1994年　京都府立医科大学卒業
2001年　京都府立医科大学大学院博士課程修了
2002年　慶應義塾大学眼科助手
2005年　伊藤医院眼科副院長
2007年　東京大学眼科臨床研究員
2011年　慶應義塾大学眼科講師（非常勤）
2012年　LIME研究会代表
2021年　日本角膜学会評議員

蒸発亢進型ドライアイ・マイボーム腺機能不全の国際的第一人者として活躍中

受賞歴

1994年　ドライアイリサーチアワード受賞
2001年　ドライアイ部門 最高インパクトファクター賞受賞

海外での活動

2009年　国際ドライアイ学会（TFOS）　MGDガイドライン　国際理事
2012年　国際ドライアイ学会（TFOS）コンタクトレンズガイドライン　国際理事
2017年　国際ドライアイ学会 (TFOS) ドライアイガイドライン（DEWS Ⅱ）国際理事

一般講演　女性医師のキャリアについて考える

桑名市総合医療センター　小澤 摩記 先生

略歴

2001年　宮崎医科大学医学部附属病院
2003年　宮崎県立日南病院レジデント
2004年　山口大学医学部附属病院
2005年　宮崎大学医学部附属病院　助手
2007年　宮崎大学医学部附属病院　助教　病棟医長
2014年　三重大学医学部附属病院　助教
2018年　桑名市総合医療センター　眼科部長